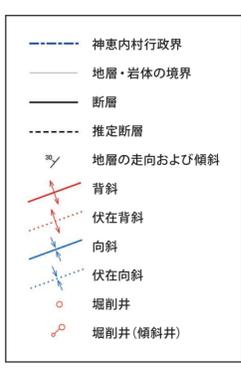


0 2.5 5 7.5 10 km
通商産業省資源エネルギー庁(1985,1988,1989)、高見ほか(2008)、藤本ほか編(2004)および酒匂ほか(1977)を参照し、編集して作成。
参照、編集の詳細は「3.2 地質・地質構造の取りまとめの考え方」を参照。
神恵内村行政界は「国土数値情報(行政区域データ)」（国土交通省）に基づく。

更新世	沖積堆積物	a	砂および礫
第四紀	中層～後期更新世	ti	砂および礫
	前期更新世	td	砂および礫
	前期更新世	Sha	普通角閃石安山岩および輝石安山岩
第三紀	前期第三紀	Tpa	普通角閃石安山岩
	前期第三紀	Koa	普通角閃石安山岩
	前期第三紀	Nss	砂岩およびシルト岩
	前期第三紀	Nd	デイサイト
	前期第三紀	Ndvb	デイサイト火山角礫岩
	前期第三紀	Yah	安山岩/ハイアロクラスト
	前期第三紀	Yapt	シルト岩および軽石質凝灰岩
	前期第三紀	Yac	砂岩および礫岩
	前期第三紀	B	玄武岩
	前期第三紀	F	安山岩
	前期第三紀	Da	デイサイト
	前期第三紀	R	流紋岩
	前期第三紀	Tss	砂岩およびシルト岩
	前期第三紀	Td	普通角閃石デイサイト
	前期第三紀	Tat	軽石質凝灰岩
中生代	前期中生代	Tdh	普通角閃石デイサイト/ハイアロクラスト
	前期中生代	Tc	輝岩
	前期中生代	Ta	輝石安山岩
	前期中生代	Tah	輝石安山岩/ハイアロクラスト
	前期中生代	Do	ドレライト
	前期中生代	Pg	石英斑状花崗岩
	前期中生代	Fax	安山岩
	前期中生代	Fgntb	安山岩凝灰岩角礫岩
	前期中生代	Fagnt	緑色軽石質凝灰岩
	前期中生代	Fgs	緑色砂岩
	前期中生代	Fgm	泥岩
	前期中生代	Fgntb	流紋岩凝灰岩角礫岩
	前期中生代	Fgntb	デイサイト凝灰岩角礫岩
	前期中生代	Fgd	デイサイト
	前期中生代	Od	石英閃緑岩
中生代	中期中生代	Fuaa	実質安山岩
	中期中生代	Fub	玄武岩溶岩
	中期中生代	Fumt	玄武岩凝灰岩
	中期中生代	Fuaa	安山岩凝灰岩角礫岩
	中期中生代	Fum	泥岩
	中期中生代	Furb	流紋岩凝灰岩角礫岩
	中期中生代	Fur	流紋岩
	中期中生代	Fuc	輝岩
	中期中生代	Furfb	流紋岩凝灰岩角礫岩
	中期中生代	Fur	流紋岩
中生代	後期中生代	Fv	玄武岩溶岩
	後期中生代	Fuaa	安山岩凝灰岩角礫岩
	後期中生代	Fuaa	実質安山岩
	後期中生代	Fm	泥岩
	後期中生代	Fic	輝岩
	後期中生代	Kna	泥岩および砂岩
	後期中生代	Kna	安山岩凝灰岩角礫岩
中生代	後期中生代	Kna	実質安山岩
	後期中生代	Krt	流紋岩凝灰岩
	後期中生代	Kr	流紋岩溶岩
	後期中生代	Gd	花崗閃緑岩
中生代	層内層	Sn	粘板岩およびチャート



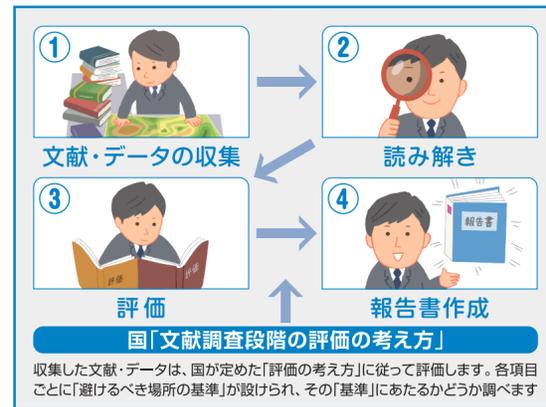
北海道古宇郡神恵内村文献調査報告書、技術的観点からの検討のうち地形・地質・地質構造に関する説明書の付図1を縮小・編集して掲載

1 文献調査の結果

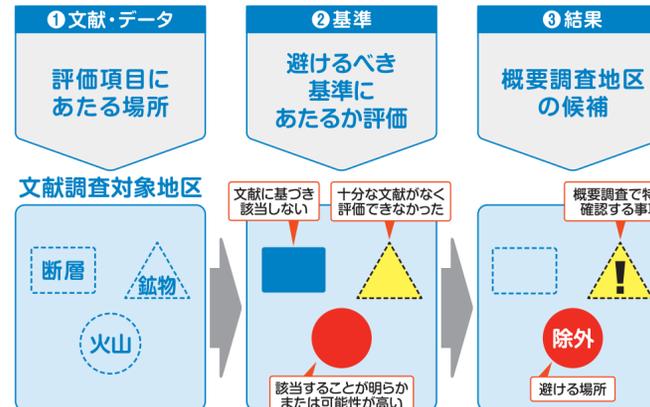
まとめ

- 文献調査対象地区は、神恵内村全域とその海岸線から15km以内の大陸棚としました
- 文献・データでの調査の結果、「避ける場所」があったため、文献調査対象地区のうち、「積丹岳から15km以内を除いた範囲(境界は明確ではない)」が概要調査地区の候補となります

2 どうやって調べるの



3 評価の手順



引用した文献・データ 延べ840

詳しくはNUMOのホームページ掲載の資料をご覧ください

4 項目ごとの評価結果

① 地震・活断層

断層がずれることで、処分場が破壊されるおそれがあるため、避けます

結果 避ける場所は確認できませんでした

避けるべき基準
規模が大きい断層の面 / 活断層周辺の断層の面など

活断層とは
過去数十万年以降に繰り返し活動し、将来も活動する可能性のある断層のことをいいます

② 噴火

火山活動のマグマの貫入や噴出により、処分場の隔離機能が失われる可能性があるため、避けます

結果 避ける場所が確認されました

避ける場所 積丹岳から15km以内 珙内川中流の岩脈

! a 珙内川中流の岩脈

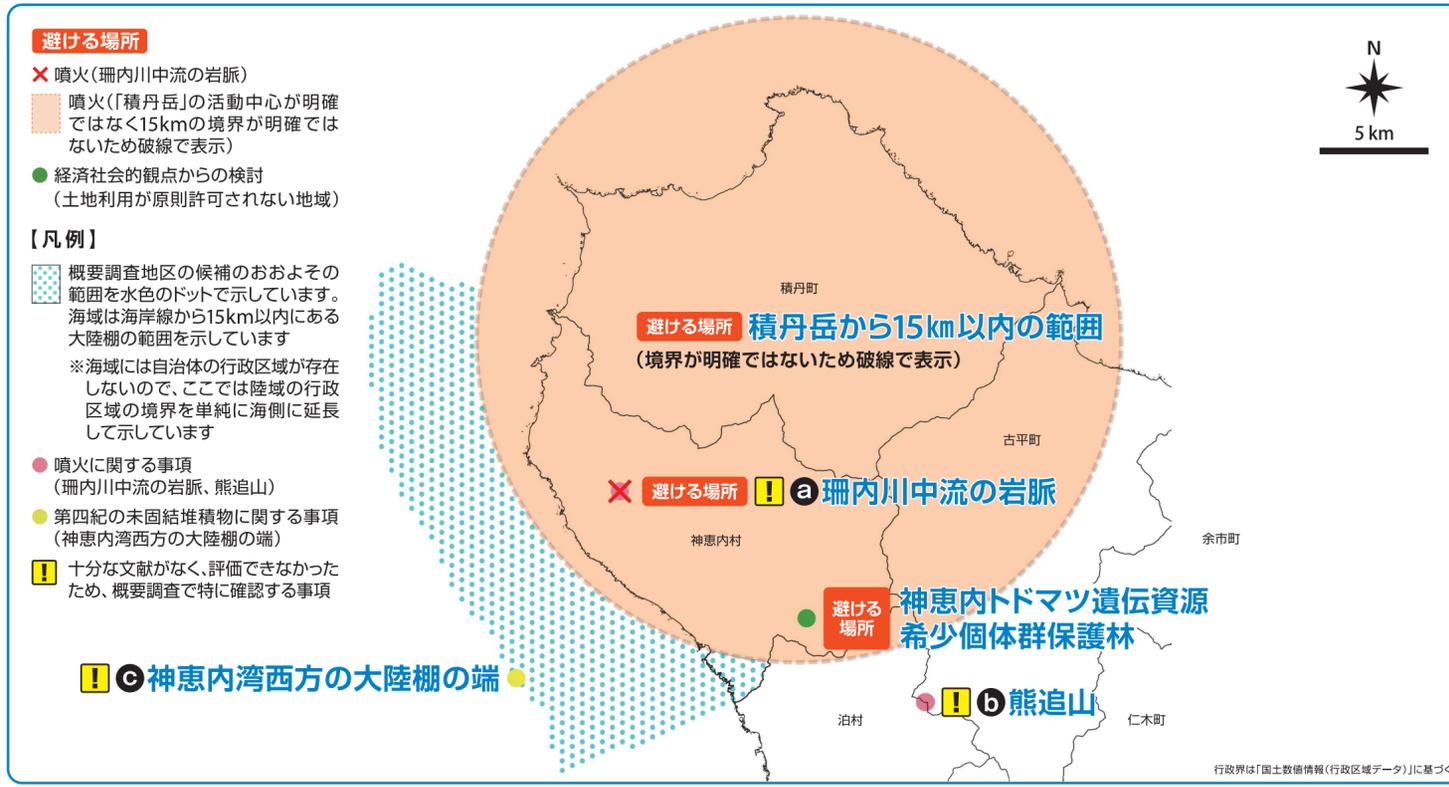
! b 熊追山

「熊追山」は、第四紀火山に由来するかどうか、また火山の活動中心であるかどうか、十分な文献がなく、評価できませんでした

避けるべき基準
第四紀の火山活動の跡が残っている場所 / 新たな火山が生じる可能性がある場所

マグマの発生と火山
マグマは岩石が高温、溶融した状態で地下に存在し、マントルの上部で発生したのち、地球内部の圧力によって上昇し、地表に噴出して火山を形成します

5 概要調査地区の候補



③ 隆起・侵食

10万年後、処分場が建設された土地が隆起したり、侵食されると、処分場と地表が近づくため、避けます。隆起した分は侵食されると考えます

結果 避ける場所は確認できませんでした

避けるべき基準
過去10万の侵食量は300mを超えていないか / 10万年後、地表との距離が70m以上確保されているか

海成段丘とは
海成段丘とは、海岸沿いで平らになった地形が、沿岸の隆起にともない陸化し、階段状になった地形のことをいいます

④ 第四紀の未固結堆積物

ボーリング調査をするまでもなく強度が不十分で、明らかに抗道が建設できないような場所は、避けます

結果 避ける場所は確認できませんでした

! c 神恵内湾西方の大陸棚の端

文献調査対象地区の境界付近である神恵内湾西方の大陸棚の端で確認されている第四紀の未固結堆積物の地層は、地下300m以深に分布するかどうか十分な文献がなく評価できませんでした

避けるべき基準
第四紀の地層で十分に固まっていない地層

未固結堆積物

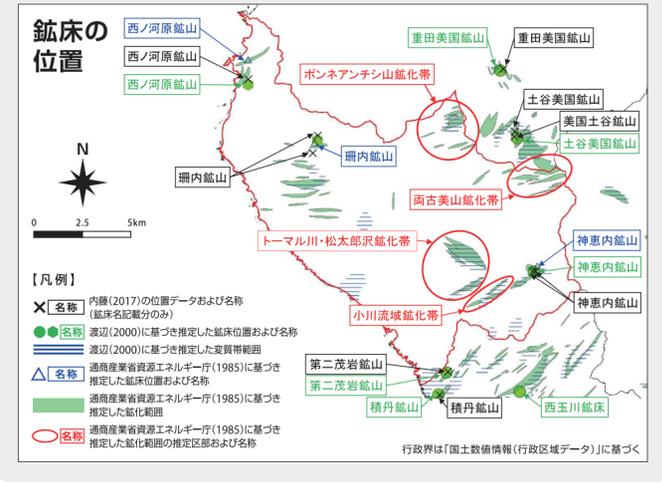
⑤ 鉱物資源 ⑥ 地熱資源

地下に経済的価値の高い鉱物資源がある場所や、地下に発電に利用できそうな地熱資源がある場合は、将来、掘削の恐れがあり、人間があやまって放射性廃棄物に触れてしまう可能性があるため避けます

結果 避ける場所は確認できませんでした

避けるべき基準
鉱山や地下300m以深の経済性の高い鉱物資源 / 地温が高いところや周辺に地熱発電所のあるところ

過去に試掘された地点の地温勾配
地温勾配 86°C/km
417-001



⑦ 技術的観点からの検討

結果 避けるべき基準とは別に、閉じ込め機能や建設可能性の観点から検討を行いました。文献では情報が十分でないため地下施設の設置場所として「適切でないため避ける場所」や設置場所として「より好ましい場所」を選ぶまでには至りませんでした

! 地下水を流そうとする力、地温については、閉じ込め機能や建設可能性の観点から配慮が必要です。またハイアロクラストの岩盤の特性については、現地調査では入念なデータ取得の必要があります

⑧ 経済社会的観点からの検討

結果 土地利用に係る法規制上、「原則許可されない地域」が確認されました

避ける場所 神恵内トドマツ遺伝資源希少個体群保護林
確認された区域等 ● 森林地域 ● 自然公園地域 ● 景観 ● 国土防災